

II 「連絡帳」より

【訃報に接して】

H 23年7月30日

おじちゃんの訃報、とてもショックです。だいじもひなこもとてもお世話をなつたので、あまりふれないようにしよう…と思つていたら、だいじから、「おじいちゃん神様のところいつちやつたんだよ…1回だけもどつてくるんだつて、だいごわからぬけど、かなしくなつて、わいからもう起ききたくないんだよ…」とまじめな顔で、話してくれました。

おじちゃんとのお別れ、とても悲しいです。とわも、りのも、もちろん私もおじちゃん大好きだったので、小羊チャイルドセンターでもうおじちゃんの笑顔に会えないと思うとともにさびしいです。家では、よく、おじちゃん早く元気になるといいね…って話してて、りのも「おいのりしてるよ！」って言つていました。昨日はおじちゃんのお話をいた?と言つたら「おほしさまになつて神様のところへ行つちやつたんだよ。」と話してくれました。子どもにもちちゃんと話していただきありがとうございます。おじちゃん大好きで、りのとみきちゃんとおじちゃんの取り合いをしていたのが昨日の事の様に思ひ出されます。おじちゃん!今までありがとうございました。

おじちゃん」「くなられたんですか!信じられません。あの優しい笑顔をして、駐車場に居てくれる感じがしますよ。」

おじちゃん、天国へいつてしまつたんですね。まだ信じられません。つい、このあいだまで元気に「おはよおリコちゃん!」って言つていたのに…ほんとに残念でなりません。おじちゃんには、ももちやんが大変、お世話になつたんです。毎朝、早番で、保育園に1番のりで行くと、おじちゃんがいて、毎日毎日、ももちやんをだつこしてくれて…おじちゃんが、いてくれたから、朝早くから安心して預ける事ができてほんとうに、感謝しています。

行事に行けば「ももさん元気?」と、絶対に話しかけてくれて…ももちやんも、おじちゃんが大好きでした。20日の日は、ももちやんも参加して丈夫ですか?最後のおわかれ、させてあげたいです。おじちゃんの死、しつするには難しいのかなと思いました。でも、ずっと伝えていきたいと思ひます。これからも天国で小羊のみんなを優しく見守つてくれます様に、今までありがとうございました。本当に心から感謝いたします。実は不思議なことに、月曜日の夜中、3時頃、夜勤で仮眠を取つていたら、元気なおじちゃん先生が、手を振つて来てくれたんです。元気になつて良かつたなあと思つてゐたのですが、お別れに来てくれたのかなと思います。

昨日りくからおじちゃん先生が亡くなつたと聞きました。そんなに具合が悪かつたとは知らなかつたのでおどろきました。りくが小さい頃は毎朝おじちゃん先生の膝の上で可愛がつもらつていたので残念です。

おじちゃん先生…とても悲しいです。秀平ともお話をしていたら、「おじちゃんは神様のところに行つたの!だからすつと一緒だよ!」と…そうですね心の中に一緒にいて見守つてくれますね。子どもたちが元気にすゞす事を喜んでくれると思うので、2人がすくすく大きく育つていく様にがんばりたいと思います。おじちゃんありがとうございます!!